

市議団速報

HP <http://www.jcp-niigata-shigidan.com> No.265

2021年1月29日
日本共産党新潟市議会議員団
電話 025-226-3450
FAX 025-223-7748
Mail : jimukyoku@jcp-niigata-higidan.com

1月25日

大雪対策に関する緊急申入れ／第2弾



古侯弘和土木総務課長（後ろ向き右側）、佐藤寛農林政策課長補佐（その左）に要請する党市議団

1月25日、党市議団は大雪の影響による道路の除排雪対策と農業被害の対策を求め、第2弾の大雪対策を古侯弘和土木総務課長と佐藤寛農林政策課長補佐に申入れを行いました。

道路・歩道などの除排雪対策を

倉茂政樹議員は、秋葉区の2次救急指定病院が、消雪パイプのある県道から病院までの市道の除雪の回数が少なく、救急車の通行に支障をきたしたとし、きめ細かい除雪を求めました。

また、通学路の歩道除雪がなかなかされず、子どもたちが危険な車道を通行せざる

除排雪対策、並びに農業被害への対策を求める申入れ

1. 除排雪について

- (1) 圧雪が救急車両の通行の妨げとならないよう、念入りかつきめ細やかな除排雪作業をしていただきたい。
- (2) 児童・生徒の通学路を確保する歩道除雪とともに、バス停の除雪を確実にかつ速やかに行っていただきたい。
- (3) すれ違いができるように片側1車線除雪を優先して行うこと。特に交差点では車線を十分に確保すること。
- (4) 除雪の際、横断歩道を除雪した雪の壁でふさがらないこと。また、雪の壁により、歩行者、車両、双方からの見通しが悪くならないようにしていただきたい。

2. 農家の雪害について

- (1) 豪雪に伴う農業被害について早急に調査し、事業継続に資する支援策を講じていただきたい。
- (2) 現在ある市の補助制度で対応できるものについては積極的に情報提供をし、予算も拡充していただきたい。

を得ない状況が続いていたことから、優先課題として取り組むよう求めました。

古侯課長は、今回は雪の量が多く、手が回らなかったというのが実情だったとしながら、救急車両の通行確保や歩道除雪などは当たり前のことであり、経路などを確認しながら対応していきたいと答えました。

農業被害への支援対策を

風間ルミ子議員は、北区の農家で大雪で小屋がつぶれトラック2台、トラクタ2台が壊れ、後継者の息子さんが、「もう農家はやめんかない」となげいていることを紹介。被害を受けた農家が事業を継続で

佐藤農林政策課長補佐は、「雪が解けてなく、被害の状況が明らかになっていないところもあるが、国が豪雪災害時に適用する制度を發動するとしているので、速やかに情報を発信していきたい」と答えました。



超党派の『新潟県女性議員の会』の県知事要望

風間議員・飯塚議員が参加



● 1月25日



『核兵器禁止条約が発効されたことを祝う署名宣伝行動』に参加【五十嵐議員・倉茂議員】

● 1月22日

『いがた女性会議』と新潟市議会女性議員（超党派）との懇談会

渡辺議員・風間議員・飯塚議員が参加



● 1月26日